

安倍政治の礼讃許すな！今こそ『治安維持法体制を清算』する新しい政治を！ 会員拡大と国賠署名、犠牲者の発掘・顕彰活動を旺盛に

2022年6月1日からの
国会請願国賠署名、同盟員拡大到達表 2022.10.1現在

支 部	国賠署名		同盟拡大	
	目 標	到 達	目 標	到 達
岡 山	7,000	1,321	200	230
備 南	2,500	73	80	52
美 作	800	35	50	33
玉 野	700		20	20
県 計	10,000	1,441	350	336



岡山県版

No. 318

2022年10月15日
治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟

岡山県本部

〒710-0131

倉敷市天城台

4-7-12 福井方

振替 01300-4-99361
mail : family-fukui@khf.biglobe.ne.jp

治安維持法下の暗黒の時代に反戻・平和と国民主権、ジェンダー

九月二七日、「安倍元総理国葬」が強行されました。同時に六〇年代に韓国軍事政権から岸信介、笛川良一ら戦犯、右翼が日本に持ち込んだ「統一協会」「国際勝共連合」の闇が白日のも

とに晒されました。

日々、明らかになる反共・謀略団体「統一協会・勝共連合」の自民党への浸透・腐食の深さに驚愕します。

自民党政治は「戦犯・売国・金権」政治です。戦後、治安維持法犠牲者たちは平和と民主主義を求

めて戦犯・売国政治の対極で頑張り、「再び戦争と暗黒政治を許さない」という旗のもとに奮闘してきました。

「生きと描かれ、観た人達におおきな感動、共感を与えています。この取り組みで知名度の低い「治安維持法国賠同盟」も存在感を増し、新たに一三名の入会者を迎えた。



「治安維持法犠牲者への賠償・名誉回復」を求める署名は十月一日現在で一四二九筆。取り組みは緒に就いたばかりですがすべての会員の努力と友誼団体の協力を得て今年こそ一万筆の目標達成に向け、頑張りましょう。

「わが青春つきのとも」上映運動の発展で
国賠運動を新しい峰に！

平等を訴え、治安維持法によって二四歳で獄死した「伊藤千代子の生涯」を描く映画は今、県下九会場で上映され、さらに真庭市、岡山市北区、新見市で上映会が計画されています。「国民の苦難解決のために闘つた」女性たちが生き

生きと描かれ、観た人達におおきな感動、共感を与えています。この取り組みで知名度の低い「治安維持法国賠同盟」も存在感を増し、新たに一三名の入会者を迎えた。

女性部
だより

九・二 「国葬反対岡山県民集会」

実行委員会に参加して 向谷千鳥

岸田政権は、安倍元首相の「国葬」を閣議決定し、国民の過半数以上が異議を唱えるなか、九月二七日それを強行しました。

全国各地で国葬に反対するデモや集会が行われ、岡山でも「立憲主義と地方自治を守る議員の会」

事務局が中心となつて実行委員会が呼びかけられました。

私も新婦人としてお声がかかり、第1回実行委員会から参加しました。

実行委員会には超党派の現職・

前職の市議や町議、県議の他、政党や労働組合、民主団体代表者が呼びかけに応え、アピール文作成、

デモ担当など手際よく当日の役割が割り振られていきました。

当日は予想をはるかに超える360名以上が参加。協賛は17団体となって、それぞれのアピールに連帯の拍手が送られ、石山公園一帯は熱気を包みました。

デモ行進には、飛び入りで若者も参加するなど、国葬強行への疑

問が市民の間に広がっていることを実感しました。

岸田首相は、安倍元首相の国葬決定について国民に根拠も何ら説明も行わないまま強行したことで、ますます国民との乖離が深まりました。

現憲法とは相容れない、戦前の「国葬令」を復活させた岸田政権の責任は重く、さらに今、国民が強く解明を求める自民党と旧統一協会との関係に安倍晋三氏が例外とされるることは許されません。

臨時国会で野党による自民党と旧統一協会との関係が徹底追及されると注目しています。

先日、私の携帯電話に「今、総選挙があつたらこの政党に入れますか?」というコンピューターによるアンケート調査がありました。このたびの「国葬に反対する岡山県民集会」成功の取組みは野党共闘の新たな発展として市民の目に映っているのではないかと大いに期待しています。

「安倍前総理の国葬やめろ!」 9・27 岡山駅前の宣伝
岸田内閣が安倍元首相の「国葬」を強行した27日、岡山駅前では、岡山県9条の会と、憲法共同センターが共同し、「国葬」反対の宣伝をしました。

ない。力を合わせ、民主主義を取り戻そう」と訴えました。
(宮木義治)

9月

事務局日誌



28日	27日	21日	10日	9日	3日
岡山支部役員会	「国葬反対」街頭宣伝	映画「わが青春つきまとも」岡山市実行委員会	「不屈」発送	岡山市内団体要請	玉野市「倉敷民商支援宣伝
映画「太陽のない街」上映会	岡山市「安倍政治許すな」	玉野市「安野政治許すな」	「国葬反対」県民集会	玉野市「平和の鐘」	美作支部役員会
	映画「わが青春つきまとも」岡山市実行委員会	映画「わが青春つきまとも」新見市実行委員会	岡山支部役員会	備南支部役員会	岡山市「安野政治許すな」
					岡山市「安野政治許すな」

本庄 豊さんの講演に期待する

講演テーマは
「山本宣治と内山完造・美喜
岡山と京都をつなぐ社会運動」

本庄豊さんの著作に「山本宣治人が輝くとき」がある。その中岡山出身の「九津見房子」のこがあり、興味を引いた。明治末から女性運動家。上京して福田英子宅で働き、山川均、幸徳秋水、菅野須賀子らと交流した。九津見房子は赤蘭会の結成メンバーで労働運動、「産児調節運動」を通じて「山宣」を花やしきに訪ねる。一九二八年四月に一五才の娘と治安維持法で検挙され札幌刑務所に6年。非転向で出所し、その後に「ゾルゲ事件」に連座。一九四一年から治安維持法が廃止されるまで和歌山刑務所。多く語られるこのない人を本庄さんが紹介していた。

また「」くなつた松岡健一医師が初代大崎無産診療所長の大栗清實医師をよく語っていた。無産診療所の設立は「山宣」暗殺の通夜に

清實医師」の碑と一緒に尋ねた。

松岡先生自身が京大医学部から、京都での党的常任活動に参加、「山宣」に関わる方々と多く付き合いでよく「山宣」を引き合ににして話してくれた。

「山宣」は「藤田農場争議」の支援に参加している。大山郁夫農業委員長（香川県）、岡山農民組合委員長の山上武雄（人民戦線事件で検挙され獄死）と「山宣」が一緒に映る写真を見たことがある。「山宣」が藤田農場争議の支援に来て農民組合の集会で講演をしたらしい。

邑久町出身の画家、竹久夢二は神戸二中の同窓生。夢二は花やしきを訪ね、「山宣」の妻、お千代さんを描いている。

「山宣」は3.15事件で検挙された谷口善太郎たちへの「救援会活動」。性科学者としての業績などに多くの足跡を残している。そし

て「山宣」を支えた多くの治安維持法犠牲者たち。

「山宣」は岡山と縁が深い。多くの関わりがあると思うが「内山完造」は想定外。祇園の芸者だつ

た美喜さんを通じてキリスト教会で知り合い、交流したというが本庄さんからこんな話しが聞けるのか、興味深々である。

新見実行委員会 映画「わが青春つきるとも」上映へ

実行委員会事務局長 笹井勇一

新見市で一月一日（日）午後二時から「学び広場にいみ」小ホールで「わが青春つきるとも」の上映会を開くことになりました。上映会にむけ、これまで三回組合委員長の山上武雄（人民戦線事件で検挙され獄死）と「山宣」が一緒に映る写真を見たことがあります。「山宣」が藤田農場争議の支場を決めるのに苦労しました。というのも小ホールには良い映写機がないのです。大学にはあるの

で、そこを検討しましたが地理的関係で無理があり、あきらめたり映写技師と映写機を頼んで小ホールに決めました。

新見市、新見市教育委員会、



治安維持法下の闘い わが町のエスペランチスト 岡一太（かずた）

岡山支部 河井伸士



が治安維持法違反となり、鳥取県米子で米山さんという人と一緒に検挙される。

その後、一人で中国の天津に渡り、後から妻を天津に呼び寄せた。娘さんは一九四二年（昭和一七）に天津で生まれた。

戦後の一九四六年に娘さんは家族と日本に帰ったが治安維持法は廃止されても名誉回復もないまま、職を転々として暮らしあはせたといふ。

しばらくして岡一太さんは塩田虎夫さんたちと岡山医療生協の設立に関わり、また伊島にあった日本文教出版の編集長を務めた。関西高校の図書館司書も務めた。

この取り組みは実行委員会が玉野市内の一〇寺院の協力を得て毎年行い、今年で一五回目になります。

当日は一〇寺院に、合わせて五四人の参加者があつまりました。戦争の犠牲者やヒロシマ・ナガサキの犠牲者、自然災害で亡くなつた人への慰靈と、ウクライナ危機の早期解決、新型コロナウイルス収束への思いを込めて、それぞの寺院で9時9分に9回の鐘を鳴らしました。参加者からは「早

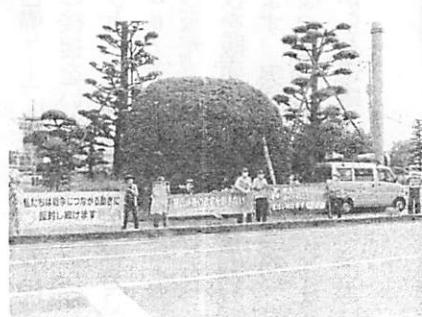
玉野九条の会 平和の鐘 9月9日9時9分
9時9分に平和の鐘を鳴らす「平和の鐘を玉野に響かせよう
9999行動」に取り組みました。
この取り組みは実行委員会が玉野市内の一〇寺院の協力を得て毎年行い、今年で一五回目になります。

（玉野民商事務局長 荒木大輔）

クロシアのウクライナ侵攻が終結してほしい」「戦争のない世の中

が一番」といった声が聴かれました。

（玉野民商事務局長 荒木大輔）



川柳 作者 玉野市 藤沢貴代子さん

新内閣 統一臭がブンブンと

ゆるさない 低年金に高物価

長生きの罰なのでですか 低年金

詳しく述べはホームページに入れないので

嘘つきを国葬にする変な国

私の同じ町内に住む岡一太さんの娘さんにお話しをうかがつた。岡一太さんは一九一八年三月十五日の治安維持法ついせい弾圧で検挙された六高生たちを救援するため組織された「解放運動義牲者救援会」の発起人の一人。獄死した西原秀一の葬儀に「モップル」を代表して弔辞を述べ、「救援ニュース」を発行した。また「新興童話作家連盟」結成にも参加。「少年戦旗」に多数の作品を発表。「救援活動」や「エスペラント活動」